

岩手県職労

月2回刊=1489号
2017年7月30日 発行
発行日 毎月15日30日
発行所 盛岡市内丸10番1号
岩手県庁内
岩手県職員労働組合
印刷所 盛岡市上田二丁目17-4
有限会社 ジョー印刷企画
一部 40円
組合員購読料は組合費に含む

「退職手当」支給水準の維持・改善を

地公共闘・知事あてに12,375筆の要請署名提出



▲大型ハガキ署名を提出する佐藤地公議長(右)

7月21日、岩手県地方公務員共闘会議(議長・佐藤淳一岩教組委員長)は、4月に人事院が政府に見解表明した国家公務員の退職手当引下げ(約78万)の地方波及阻止・水準維持のため、6月に実施した知事あて要請署名(12,375筆)を佐藤人事課総括課長に提出した。佐藤総括課長は国の方針を踏まえ検討との姿勢にとどまったことから、手当水準維持を強く求めた。地公共闘は国の動向を注視し、取り組みを強化する。

当局「国の方針踏まえ検討」この姿勢に終始

要請署名提出に当たり、佐藤議長は「公務労働者の状況は極めて厳しく、職種によっては希望者が少なく人材確保が一層困難な状況だ。公務職場も多忙化で限界であり、そうした中で退職手当引下げが行われれば高齢層を中心に直撃となり、勤務意欲の失墜は明らか。国の動向が今後示されるが、準拠せず手当水準の維持を」と求めた。これに対し、佐藤人事課総括課長は「人事院の見解を踏まえた国の方針やスケジュールが示されていない段階では何とも言えないが、今後示される方針や他の県の動向を含めて検討していく。その際にはしっかりと協議させていきたい」との姿勢に終始した。これに対し、人材確保の観点からも手当水準の維持が不可欠であること、過重労働で踏んばっているなか更なる処遇低下では勤務意欲の低下や人材流出につながることを訴え、上司(知事等)に報告のうえ慎重に検討するよう求め要請を終了した。



▲退職手当水準の維持改善を申し入れる地公共闘



▲提出された署名を前にコメントする佐藤人事課総括課長

保障のことなら
まず組合へ

組合員と家族の安心をバックアップ。生命・医療保険、退職後の保障から住宅や自動車の損害まで、生活全般の保障を用意しています。

自治労共済本部

人事院は、勧告は例年と同様の日程(8月7日(10日間)で作業を進めているとし、月例給は民間で2年連続の賃上げ傾向であるが、最終的に官民較差がどうなるか注目していること、一時金は本年夏の民間のボーナスが前年より減少しているとしつつ、現在集計中であるとした。また長時間労働は正では勧告時の報告に具体的取組

全分会に「超勤」実態調査実施へ

支部代、評協議会代表者会議で確認

県職労は、7月22日、自治労岩手県本部会議室(盛岡市)を会場に、欠員解消、長時間労働解消や組合加入の取組みについて話し合うため、支部・各評議会の代表者会議を開催した。

会議では、各支部と現業評議会、職業訓練職員協議会及び税務職員協議会の活動について報告を受けた。

一時金支給月数維持困難か?

7・25公務員連絡会中央行動

公務員連絡会は17人勸に向けたヤマ場となる人事院向けたヤマ場となる人事院給与局長・職員福祉局長交渉に全国から3,000人を動員した中央行動を配置し、人事院に前進回答を求めた。

人事院は、勧告は例年と同様の日程(8月7日(10日間)で作業を進めているとし、月例給は民間で2年連続の賃上げ傾向であるが、最終的に官民較差がどうなるか注目していること、一時金は本年夏の民間のボーナスが前年より減少しているとしつつ、現在集計中であるとした。

職場の室温調査を実施

各支部で開催する安全衛生委員会は、今年度も職場巡視に力を入れ、部屋の照度と室内温度の調査を実施していくことを確認した。

県職労では、働きやすい環境の維持・改善を目指し運動を進めていく。

野球岩手県大会決勝は、連覇をめざす盛岡大学附属高校が、23年振りの公立校甲子園出場をめざした久慈高校を破り、見事甲子園出場を決めた。甲子園大会は8月7日から熱戦が始まる▼選抜甲子園を沸かせた盛岡大附属打線は健在で、大会チーム10本塁打も記録した。夏の県大会優勝は10回を数え、福岡高校と並んで最多タイとなった。甲子園では選抜を上回り、悲願の優勝旗白河の関越えを果たして欲しい▼甲子園でも常連校の名を定着しつつある同校だが、05年夏の甲子園初出場から12年夏までは、春夏通算9連敗の甲子園ワースト記録も経験してきた。しかし過去に囚われてはいけないうと、「打ち勝つ野球」をめざして攻めの姿勢に転じると、13年春の大会でサヨナラ勝ちでの初勝利を手にし、以降6勝を誇る強豪に成長した。諦めず戦い続ける気持ちもたらした成果だ▼我が県職労も組合員数減少の中で厳しい組織現状は否めないが、「我慢」の姿勢では前には進めない。我慢を「声と行動」に変え、一人ひとりが着実な一歩を進めよう。その一歩は必ず「成長」につながっていく。

人勸要求で人事院交渉

公務員連絡会は8月第2週に想定される勧告に向け、給与局長との再交渉を申し入れた。交渉後、着実な4年連続の賃上げ実現のため8月第1週末に予定の総裁交渉まで全力を挙げる決意を表明した。

公務員連絡会が8月第2週に想定される勧告に向け、給与局長との再交渉を申し入れた。交渉後、着実な4年連続の賃上げ実現のため8月第1週末に予定の総裁交渉まで全力を挙げる決意を表明した。

公務員連絡会が8月第2週に想定される勧告に向け、給与局長との再交渉を申し入れた。交渉後、着実な4年連続の賃上げ実現のため8月第1週末に予定の総裁交渉まで全力を挙げる決意を表明した。

①削減でモチベーションは限界!

5年前の約400万の引下げに続き、78万の削減で勤務意欲は低下の一途だ。

②格差拡大もたらす賃金削減!

国家公務員の退職手当平均額は約2300万。地方公務員は約2300万。地方公務員は到底及ばない。国家公務員準拠の手当引下げを強要されれば地方公務員狙い撃ちの賃金削減攻撃となる。

③人材流出誘引・公務運営一層厳しく

更なる手当引下げでは人材確保が一層困難。公務職場は成り立たなくなる懸念が生ずる。

7.25中央行動

全国から3000人を超える参加者が結集した7.25中央行動

支部代と評協議会代表者、書記合同会議

第五世代

夏の全国高校野球岩手県大会決勝は、連覇をめざす盛岡大学附属高校が、23年振りの公立校甲子園出場をめざした久慈高校を破り、見事甲子園出場を決めた。甲子園大会は8月7日から熱戦が始まる▼選抜甲子園を沸かせた盛岡大附属打線は健在で、大会チーム10本塁打も記録した。夏の県大会優勝は10回を数え、福岡高校と並んで最多タイとなった。甲子園では選抜を上回り、悲願の優勝旗白河の関越えを果たして欲しい▼甲子園でも常連校の名を定着しつつある同校だが、05年夏の甲子園初出場から12年夏までは、春夏通算9連敗の甲子園ワースト記録も経験してきた。しかし過去に囚われてはいけないうと、「打ち勝つ野球」をめざして攻めの姿勢に転じると、13年春の大会でサヨナラ勝ちでの初勝利を手にし、以降6勝を誇る強豪に成長した。諦めず戦い続ける気持ちもたらした成果だ▼我が県職労も組合員数減少の中で厳しい組織現状は否めないが、「我慢」の姿勢では前には進めない。我慢を「声と行動」に変え、一人ひとりが着実な一歩を進めよう。その一歩は必ず「成長」につながっていく。

現業評・独自要求書提出

「人員・賃金」確定闘争の課題重点に

関係する主管課へも要請書を提出

現業評議会は、10月の現業統一闘争に向け、7月19日に要求書を佐藤人事課総括課長に提出し、現時点での見解を質した。

佐藤総括課長は、退職者補充に関し、再任用希望者には最大限配慮すること、新規採用は各部署と相談しながら決定していくとの見



▲佐藤人事課総括課長に独自要求書を手渡す山口現業評議長



▲県土整備企画室への要請



▲管財課への要請



▲農林水産企画室への要請

成功は運転技士の努力によるところが大きいと訴え、再考を求めた。県土整備企画室は欠員解消は必要としつつも、1人職場解消のため

「訓練指導体制」の充実を 職訓協定期総会の今年度の方針決める



▲第41回職業訓練職員協議会定期総会

職業訓練職員協議会は、7月8日(土)、磐温泉「清温荘」において「第41回職業訓練職員協議会定期総会」を開催した。

立した。質疑では、「指導員の平均年齢が40代半ばと高齢化しているが、その対応はど

県職労と連携しながら職場要求として取り組んでいくことを確認した。

支部長 伊藤 貢(県税室) 副支部長 前川 伸也(岩泉土木センター)



県職労花巻支部は7月11日、宮古支部は7月13日、久慈支部は7月26日それぞれ今年度

書記長 三上 義一(花巻農林振興センター) 書記次長 多田 浩美(花巻農林振興センター)

支部長 藤本 勝彦(水産部) 副支部長 澁谷昌二郎(保健福祉環境部)

釜石支部定期大会 働きやすい職場環境の実現

賛成多数で運動方針を可決



▲支部独自要求の取り組み等の活動方針を決めた釜石支部大会

県職労釜石支部は7月11日、県合同庁舎4階会議室で定期大会を開催した。

運動方針では、「震災復興に取り組みむな業務量が増加していること。人員補充は行われているが、まだ

身近な支部活動を 4支部合同要求の取り組み実現へ



▲身近な支部活動の実現を再確認した胆江支部大会

胆江支部定期大会は7月12日、奥州地区合同庁舎会議室において胆江支部定期大会が開催された。

支部長 須賀美奈子(花巻土木センター) 副支部長 小田嶋智昭(空港事務所)

支部長 川村 和彦(経営企画部) 副支部長 松田 佳規(林務部)